

生活科の学習案内

学習のねらい

- ・具体的な活動や体験を通して、自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心を持つことができるようにします。
- ・自分自身や自分の生活について考えさせるとともに、その過程において生活上必要な習慣や技能を身につけさせ、自立への基礎を養います。

学習内容

低
学
年

- 子どもたちの生活圏としての環境に関する内容として、学校と生活、家庭と生活、地域と生活について学習します。
- 自らの生活を豊かにしていくために、低学年の時期に体験させておきたい活動に関する内容として、公共物や公共施設の利用、季節の変化と生活、自然や物を使った遊び、動植物の飼育・栽培、生活や出来事の交流について学習します。
- 自分自身や生活や成長に関する内容として自分の成長について学習します。

評価のポイント

【知識及び技能】	生活上必要な習慣や技能が身に付いているかを授業中の態度や発表の様子、ワークシート等の書き込み内容などから評価します。
【思考力、判断力、表現力等】	見つけたことや気づいたことなどを絵や文章を使って表現したり、伝え合ったりすることができているか評価します。
【主体的に学習に取り組む態度】	学習活動を通して、いろいろなことに気づいたり、新たなことを発見したりした喜びなどを、ワークシートや発表の様子、友だちとの会話などから評価します。粘り強い活動を期待します。



ご家庭へのお願い

- 家庭でのお手伝い調べなどがありますので、ご協力お願いします。
- 校外学習などでは、安全に学習できるようお手伝いをお願いします。
- 「あきとあそぼう」など木の葉や実などが必要になってきますので材料集めなどにご協力をお願いします。
- 植物の継続的な世話や観察ができるように声掛けをお願いします。